

朝日町 議会だより

163

平成28年
7月1日発行

6月定例会より

一般質問 2ページ

町長の行政報告 6ページ

各会計決算見込み 7ページ

7月16日(土) 三重県消防操法大会出場に向け練習する消防団



考えはいかに！

一般質問と回答

原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。

6月定例会では6人の議員が一般質問を行いました。

役場庁舎の建て替えについて

建て替えまでのスケジュールは

答 財政負担の大きい事業を優先し、その後検討します

議員 現在の庁舎の維持管理等にかかる費用はどのようになっていますか。

町長 平成25年度及び平成26年度決算額平均で約1350万円、この内訳として、維持修繕工事が190万7千円です。

議員 現状の庁舎で震災時の課題はありますか。

町長 県発表の津波浸水予測では浸水の可能性がある等、防災拠点としての不安があります。

議員 建て替えまでのスケジュール、建設目標年度はどのように考えていますか。

町長 財政負担の大きい他の事業を優先し、その後、現状の課題を踏まえつつ住民も参加できるような基本構想や計画を作成していきたいと考えています。

議員 建て替えのための財源、資金調達、建設地についてどのように考えますか。

町長 国・県の補助金制度がないため、基金の他、地方債と一般財源で賄うことを基本として考えています。また、建設地については、現在地での建て替え、移転等を考慮し検討します。



星野 嘉寛 議員



公職選挙法改正による当町の取り組みについて

期日前投票時間の延長や共通投票所開設の考えは

答 選挙管理委員会の決定事項になります



関村 勝治 議員

議員 本質問は選挙管理委員会所管のため、町長が答弁できる範囲でお答えください。まず、前回の参議院選挙の投票率は63%でしたが、どう感じられましたか。

町長 三重県は全国で第5位、三重県は全国で第4位であり、高いと感じています。

議員 期日前投票時間が延長されることになりましたがどう考えていますか。

町長 従前の午前8時30分から午後8時までの時間でも十分、投票の機会が確保されていると考えます。

議員 共通投票所を歴史博物館などに設置することはできませんか。

町長 二重投票を防ぐためオンラインで結ぶ必要があり、不正防止対策も必要と考えています。また、歴史博物館への設置については開館時間との兼ね合い、投票率向上に効果があるか分析し、今後、選挙管理委員会において研究されます。



媒介蚊対策について

感染のまん延防止策と発生源対策の周知は

答 普及啓発に努め、予防策を周知していきます



清 将人 議員

議員 ジカ熱やデング熱、日本脳炎などの蚊が媒介する感染症のまん延防止策をしていますか。

町長 早期発見が重要と考えるため、今後もまん延防止に対する普及啓発に努めていきたいと考えています。

議員 町内で感染例が発生した場合の行動計画は策定していますか。

町長 現在、行動計画は策定していませんが国立感染症研究所の「蚊媒介感染症の対応と手引き」を参考に、県と協議しながら行動していきます。

議員 各家庭及び自治区等で実施が可能な感染予防策や発生源の発生抑制対策をどのように行いますか。

町長 「蚊に刺されない」等の対策を住民の方々に周知していきたいと考えています。



高齢者の生活についての意識調査の活用は

【答】サポート組織の構築に向け検討します



野呂 徹 議員

議員 地域包括支援センターは、実際には、介護予防に重点が置かれています。現在の体制では、生活支援サービスがなかなかできないのではありませんか。

町長 今年から職員を1人増員し、要介護認定者でサービス未利用の方への訪問等、充実を図りました。また、来年度から実施する総合事業に向け、地域包括支援センターと協議を重ねています。

議員 「高齢者の生活についての意識調査」の結果が報告されています。これまでに活用したものと、これから活用していくものは何ですか。

町長 一人暮らし等、見守りに必要なものに参加した方が100人を超える結果となりました。支援を必要とする高齢者のため、元気な高齢者が活躍できるようなサポート組織の構築に向けて検討していきます。また、意識調査結果から、介護と福祉サービスの一層の充実が必要と実感しています。



就学援助制度の改善を求めて

認定基準の引き上げを求めますが

【答】他の自治体の例を参考にしながら検討しています

議員 制度案内は、毎年度末に子どもを通じて保護者に知らされています。改善するところはありますか。
教育長 ホームページに掲載し、制度の周知を図っています。内容改善については他市町の状況を研究し、改善に努めています。
議員 認定基準が生活保護基準の1.1倍です。引き上げを求めますが。

議員 最初の支給は7月ですが、多額の出費を要する入学時に間に合いません。特別の便宜をしている自治体もあり、3月支給は助かると思っています。実現を求めますが。
教育長 指摘のとおり入学時に間に合っていないのが実情です。新入学の学用品費について、早い時期での交付が可能かどうか、拡充とあわせて検討しています。



リハビリ型通所介護は引き続いて利用できますか

答 要支援者は、新規も利用できます



岡 順三 議員

議員 事業所の多くがリハビリ型通所介護から地域密着型に変わりましたが、現在も近隣市町のリハビリ型通所介護を利用している人数をお尋ねします。

町長 要支援者が14人、要介護者は20人です。

議員 リハビリ型通所介護利用者の引き続いての利用や新規の利用は可能ですか。

町長 要支援者は、現利用者、新規の方とも利用できます。要介護者は、引き続いて利用できますが、新規の方は、地域密着型通所介護を利用できないため、地域密着型以外の事業所の利用を勧めています。



議員 厚生労働省が進める総合事業は、何を実施し、いつまでに案を作成しますか。

町長 現行の通所介護と訪問介護は引き続き実施したいと考えています。訪問型サービスは、シルバー人材センター登録者を対象に研修を行い、掃除・洗濯・買い物等のサービスを行っていただきたいと考えます。10月末までに案を作成し、事業所と協議していきます。

中学校の部活動について

部活動と学科授業との関係は

答 部活動は人間関係を形成する等、教育課程と関連します

議員 部活動と学科の授業との関係をどう考えていますか。

教育長 部活動は、スポーツや文化等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感、人格形成や自己実現の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成等に資するもので、学校教育の環境として、教育課程との関連が図られるよう留意しています。

議員 文化部の部活動で入試対策をすることは、「是」と考えますか、「否」と考えますか。

教育長 是や否という捉え方ではなく、自主的、自発的な参加により行われるもので、生徒の自己実現に繋がる活動であると考えます。



宮本 秀治 議員

議員 部活動と学科の授業との関係をどう考えていますか。

6月定例会より

平成28年第2回定例会は6月3日に開会し、人事案件1件、専決条例2件、道路認定1件、条例改正2件、補正予算4件が提案され、すべて同意、承認、可決し6月13日に閉会しました。

町長の行政報告



妊娠期から子育て期を

サポート

「妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援」を目的に、6月1日から妊婦相談、産後ケア事業を開始しました。妊婦相談は、保健師や助産師が訪問し、授乳の事前指導等、出産への不安軽減を行います。産後ケア事業は、体調不良や育児不安を抱えた母親を対象に、母体ケアや赤ちゃんの健康状態のチェック等を行います。

伊勢志摩サミット

町も「おもてなし大作戦」

伊勢志摩サミット開催に向け三重県では、歓迎の意を表すとともに、来訪者を歓迎するため、県下全域で「おもてなし大作戦」が展開されました。

町では「花いっぱい作戦」として地区の飾り花運動に協力いただきました。また、5月15日に「ミゼロ運動「クリーンアップ作戦」を展開し、町内全域で環境美化と清掃活動に取り組みしました。

町民の皆様、ご協力ありがとうございました。

7月23日(土)

サマーフェスタ開催

今年も実行委員会主催によるサマーフェスタASAHIが7月23日(土)に町民スポーツ施設で開催されます。

皆様のご来場をお待ちしております。

太陽光パネル

中学校に設置

指定避難所である朝日中学校の武道場屋根に、国の補助を受け、太陽光パネル、蓄電池を設置します。中学校は防災上重要な施設であることから、防災機能の向上はもとより、電気代の削減に取り組みます。

工事に伴い、関係者の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願います。

発達支援児の対応に

作業療法士

今年度からは、更なる支援充実のため、週1回作業療法士があさひ園を訪問します。作業療法士が、支援児への療育や、保護者・保育士への指導・助言を行うことで、保護者の子育てへの負担軽減、保育士のスキルアップにつなげます。

今後あさひ園での支援児対応の充実を図っていきます。

災害時には医師ら

町へ派遣

4月21日、三重郡の朝日町、川越町、菰野町の3町と三師会(四日市医師会、四日市歯科医師会、四日市薬剤師会)との間で災害時における医療救護に関する協定を締結しました。

内容は、災害時に町が設置する救護所に医師、歯科医師、薬剤師が派遣され、傷病者の応急処置や口腔ケア、薬剤の管理や服薬指導等の医療的支援を行ういただきます。



◆公平委員会委員の選任に同意

公平委員である仲保秀行氏の退任に伴い、新たに福井正浩氏の選任に同意しました。

平成27年度 各会計決算見込み

会計別	収入	支出
一般会計	46億9800万円	44億2500万円
国民健康保険特別会計	9億900万円	7億9800万円
介護保険特別会計	6億2700万円	5億9100万円
墓地公園特別会計	800万円	580万円
後期高齢者医療特別会計	1億700万円	1億100万円
公共下水道事業特別会計	6億6200万円	6億4900万円
水道事業会計	収益的収入 2億7100万円	収益的支出 2億3900万円
	資本的収入 4500万円	資本的支出 1億3800万円

平成28年度 一般会計補正予算

再生可能エネルギー等導入工事監理業務など
674万円を追加

総額38億5174万円

歳入の主な内容

○県支出金 125万円
(再生可能エネルギー等導入推進基金事業費補助金 103万円)

○繰越金 538万円

歳出の主な内容

○街灯新設工事 19万円

○発達支援事業委託 96万円

○環境クリーンセンター負担金 △32万円

○新総合ごみ処理施設共同事業に関する負担金 32万円

○多面的機能支払交付金 14万円

○再生可能エネルギー等導入工事監理業務 110万円

○防災通信移設工事 237万円

○庁舎用器具(公民館 会議用折りたたみ机) 77万円

○公民館分館建設補助金(※修繕) 49万円

○文化祭会場設営委託(屋外テント) 25万円



▲小学校体育館屋根設置の太陽光パネル

議会を傍聴しませんか

平成28年 第3回定例会の予定

月 日	曜日	開会時間	区分	摘 要
9月2日	金	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
9月5日	月	9:00	委員会	総務建設常任委員会
9月6日	火	9:00	委員会	民生教育常任委員会
9月12日	月	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決

チェックするのは
あなたです。

本会議は30人、委員会は
10人まで傍聴できます。



防災対策 特別委員会 を開催します

先の熊本地震、東日本大震災を教訓として町の防災対策について協議します。

日時 8月25日(木)
午前9時～

内容

- ・現状の町の防災対策
- ・町外からの避難者の受け入れ
- ・SNS（ソーシャルネットワーク）を利用した災害時情報提供 など

待たしいものです。

さて、改正公職選挙法に伴い、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられてから初めての参院選が7月に行われます。これまで若い世代の投票率の低さが問題視されてきましたが、今夏の参院選をきっかけに、投票率の向上

はじめに、4月14日以降に発生しました熊本地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

去る5月26、27日の両日に、三重県で開催された「伊勢志摩サミット」が無事閉幕しました。県民のおもてなし大作戦、取り分け当町においても花いっぱい作戦、クリーンアップ作戦を実施するなど、各国首脳をはじめ、海外の来訪者に感動を与え、素晴らしいものとなったのではないのでしょうか。サミット効果やこれらの活動が一過性に終わらず、今後の三重県をはじめ、当町の発展につながることを期待したいものです。

編

集

後

記



を期待したいものです。

最後になりますが、天候不順の時節柄、体調など崩されませんようお気をつけください。

池田耕治（記）

議会広報特別委員会

委員長 水谷保之
副委員長 池田耕治
委員 清 将人
委員 星野嘉寛
委員 飯田徳昭